

主催：東京都 北区

## 高次脳機能障害 講演会

テーマ

# 高次脳機能障害の理解 ～特に意欲と感情の起伏について～

病気や事故で脳に損傷を受けると、記憶障害、注意障害、社会的行動障害など外見からわかりにくい「高次脳機能障害」が生じます。意欲が低下したり情緒が不安定になると、社会でうまく生活ができず、ご本人もご家族も疲れてしまうことが少なくありません。どのようにご本人の主体性を引き出し、ご家族はどのように支えたら良いか、ヒントをお話していただきます。

講師

東京慈恵会医科大学附属第三病院  
リハビリテーション科教授  
**渡邊 修 先生**

日時

令和3年3月24日(水)  
午後3時から4時30分  
(午後2時30分受付開始)



会場

北とぴあ 7階 第2研修室

対象者 高次脳機能障害でお困りの方・関心のある方(北区在住・在勤)

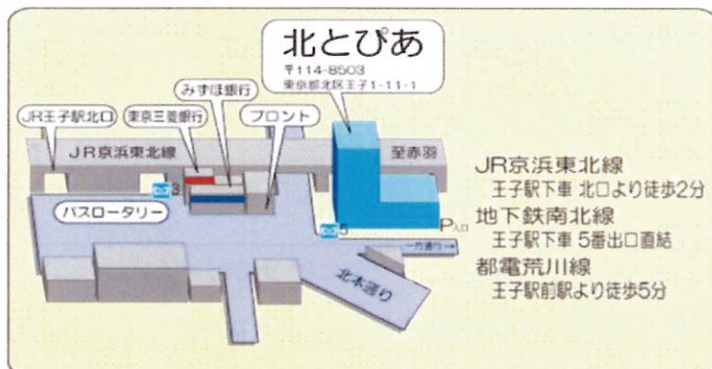
定員 55名(先着順)

申込方法 3月10日(水)から電話・FAXにて申込み下さい。

なお、電話による申込みは平日9時から17時まで

電話:03-3905-7121 FAX:03-3905-7116

問い合わせ 北区健康福祉部障害者福祉センター 事業係 電話:03-3905-7121



※新型コロナウイルス感染症予防のため、入場時の体温測定・手指の消毒・マスク着用にご協力をお願いいたします。

※体調のすぐれない方は来場をお控えください。

※新型コロナウイルス感染者数の状況によっては中止とさせていただく場合がございます。ご了承ください。